



第45回ディスプレイ産業賞（2026） 応募要項

当連合会は、ディスプレイを通じて生活文化の向上および国土景観の発揚に寄与することを目的として活動をしています。ここにディスプレイ優秀作品を賞揚し、その成果を公表して、ディスプレイ産業振興と社会認知の向上を目指します。

主催：一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会(略称NDF) 後援：経済産業省

審査員 (敬称略)

審査委員長	橋爪 紳也	(大阪公立大学名誉教授 大阪公立大学 大阪アーバンデザイン&マネジメントセンター所長)
審査副委員長	木下 光	(関西大学 環境都市工学部建築学科都市設計研究室 教授)
審査副委員長	出原 秀仁	(一般社団法人日本空間デザイン協会 会長 空間プロデューサー)
	青崎 智行	(経済産業省商務・サービスグループ 文化創造産業課 調整官)
	五十嵐 靖晃	(アーティスト)
	石阪 太郎	(プランナー クリエイティブディレクター)
	稲庭 彩和子	(独立行政法人国立美術館国立アートリサーチセンター 主任研究員)
	櫻井 映子	(作曲家)
	竹村 尚久	(SUPER PENGUIN株式会社 代表取締役 展示会デザイナー)
	山本 尚美	(株式会社NY4 代表取締役CEO)

最終審査会日程 @東京

9/3(木)

審査員は予定となります。

募集開始 **2026年6月1日(月)** | 応募締切 **7月10日(金) 午前中必着**

※WEBでのご応募をお願い致します。宅配や持ち込み一切不可。
※応募作品は、原則として返却いたしません。※締切後の応募は無効とさせていただきますのでご了承ください。

賞の種類 ディ스플레이産業振興の見地から審査員の合議により次の各賞を選び、入賞作品のクライアント 及びプロダクション（企画設計・製作施工等）に対して賞を贈ります。

- **ディスプレイ産業大賞**（経済産業大臣賞） 1点
- **ディスプレイ産業優秀賞**（経済産業省大臣官房商務・サービス審議官賞）各部門より1点計6点
- **ディスプレイ産業奨励賞**（日本ディスプレイ業団体連合会賞）15点前後
- **入選若干数**

作品応募部門

- 文化・公共施設部門** | 博物館、美術館、科学館、資料館、ホール、学校、公共施設、公園等
- 余暇・観光施設部門** | ホテル、旅館、リゾート施設、ステーション（駅・空港）空間、交通・観光情報、遊園地、テーマパーク、プライダル施設等
- 商業・複合施設部門** | 物販店、専門店、飲食店、百貨店、量販店、ショッピングセンター、チェーン店、環境サイン等
- 博覧会・展示・イベント演出部門** | 博覧会、展示会、見本市、コンベンション・エキジビジョン等
- プロモーション・演出部門** | スポーツ・音楽・演劇・興行等。ショーウィンドウ、インスタディスプレイ、フロアディスプレイ、広告ディスプレイ、サイネージ、イルミネーション、インスタレーション、モニュメント、オブジェ、グリーンディスプレイ、ストリートディスプレイ、パレード、広告POP、プロジェクトマッピング、グラフィックディスプレイ等
- ワークプレイス部門** | ショールーム、医療施設、福祉施設、オフィス環境等

審査対象

2025年5月1日～2026年4月30日までに開催または竣工、開業している作品、プロジェクト等。

審査料

1作品 22,000円（消費税2,000円含む）
インボイス登録番号T4010005018727

審査項目 デザイン重視ではなく、産業賞という名前にふさわしい各地域に密接し地域活性化や経済活動に貢献したものの、話題性や新しい技術に優れたもの等、下記の項目を重視した選考をさせていただきます。

- 社会性**：地域貢献、省エネ、ユニバーサル、少子高齢化、沈滞商業活性、雇用創出など、地域社会の課題解決を目的としたプロジェクト。環境配慮や社会生活に寄与する、継続的活動や持続可能なプロジェクト。
- 新しい技術**：新しい技術が使われていること。新産業や地域活性化に寄与する、斬新なアイデアや優れたクリエイティビティ。革新的な表現技術やコミュニケーションシステムの登用。
- 話題性**：産業・社会・文化の発展に先導的な役割を果たし、波及効果が大きく期待できる活動やプロジェクト
- 経済効果**：経済効果に貢献していること。集客力、国内外への情報発信力など。
- 景観**：景観を重視していること。良質な街並み形成や都市景観、また周辺環境との調和や上質化に顕著なプロジェクト。
- 地域活性**：地域の活性化に強く影響を与えたプロジェクト。

応募方法

下記に応募フォームよりWEB上にて送付してください。

- 作品（写真）（必須）** 写真上の文字、図面、スケッチ等の記載一切不可と致します。（会社名含む）
 - 写真、スケッチ、概念図、図面、コンセプトなどの画像ファイル
 - Jpeg、png、などのビットマップ形式縦向き横向き共に長辺1000px以内
 - 1ファイルあたり1MB以内
 - 1作品につき**画像3点まで**応募可能
 - 入賞後にはA3イラストボード（厚さ3mm前後）を作成して頂きます
 - 動画も添える場合は60秒以内（61秒以上は無効）
- 応募資料内容：作品/プロジェクト（制作、施工、企画、設計等の会社名）等**
 - 応募資料内容は重要な情報となりますので、漏れなく入力してください。
 - 応募資料内容に入力された**作品名、クライアント、プロダクション名（制作、施工、企画、設計等の会社名）、撮影者等項目内容の応募締切後の変更、追記、訂正、削除は一切不可となりますのでご了承ください。**
いかなる場合においても応募資料そのまま年鑑並びにHP掲載とさせていただきます。（記載順番含む）
 - 応募社もプロダクション欄に必ず入力してください。記入もれの後日追記は致しかねます。
 - 応募責任者と当連合会事務局から連絡をする際の担当者が違う場合は、その旨を漏れないよう入力してください。
- コンセプト** 注力した項目を3つ以上選んで200文字程度で入力してください。

その他

■注意事項

- 作品に盗作や写真データの加工・修正などの問題が確認された場合、又は2025年度以前に刊行された当連合会又は関連団体の年鑑掲載作品等の不正応募等は審査終了後でも、賞の取消となります。
- 応募者は、同一の作品の重複応募がないよう、事前に関係者間の調整を済ませた上で応募してください。
- 作品の著作権、写真使用权、出版権、工業所有権などの管理や手続きは、応募者の責任で事前に行なってください。
- 作品写真などの著作権はその著作者に留保されますが、賞作品は当連合会の刊行物・ホームページ・展覧会、シンポジウム、メディア報道などで発表致しますので、写真使用・画像データのCD化権利は当連合会に付与していただきます。許諾を得られない時は賞の取消しとなります。又、応募資料票の撮影・図版欄にその著作者名の表示がないものは著作者の氏名表示を不要とみなします。

■掲載発表等・その他

- 入賞者、入選者の方々には当連合会より速やかに入賞、入選の旨をご連絡差し上げます。
 - 入賞者を贈賞式(10月29日(木) 東武ホテルレバント東京に全員お呼びして、**賞の詳細は贈賞式にて発表します。**
 - 当連合会ホームページ、機関誌等において掲載されます。「年鑑ディスプレイ産業賞（2026）」の収録。
 - 個人名での応募は一切お受け致しませんので御了承ください。
- 応募書類締切後、請求書を送付予定。但し、誠に勝手ながら会社毎まとめての請求とさせていただきますのでご了承ください。支店ごとに請求書ご希望の場合は、事前に事務局迄ご一報ください。**

応募問合せ先 (一社) 日本ディスプレイ業団体連合会事務局 104-0031 東京都中央区京橋3-9-4新京橋ビル9階
TEL:03-5524-3101 (FAX:03-3564-6116) / MAIL: award@display.or.jp